

ガス小売供給約款料金における従量料金単価

ガス料金の原料費調整に用いる貿易統計値が公表されたことに伴い、2023年2月検針分のガス料金単価の調整を行うことになりました。

今回の調整は、2022年9月～2022年11月の平均原料価格に基づくものです。

	1月検針分 (a)	2月検針分 (b)	1m ³ あたり影響額 (b - a)
料金表A (0～14m ³)	311.31円	280.48円	▲30.83円
料金表B (15～29m ³)	296.32円	265.49円	
料金表C (30～97m ³)	281.71円	250.88円	
料金表D (98m ³ 以上)	275.52円	244.69円	

(消費税込み・基準単位料金に調整額を加算し、小数第3位以下の端数は切り捨て)

※政府の支援で、原料費調整制度による調整額(影響額)は30円が値引きされています。